

2020年 滞電会東京支部総会(オンライン)のご案内

拝啓 盛夏の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、7月17日に延期して開催させていただく予定でございました滞電会東京支部総会でございますが、いまだ、新型コロナウイルスの影響が排除できないことから、本年は会場を伴わない**オンラインでの開催**に踏み切ることにいたしました。滞電会初の試みとしまして、従来以上に本会を母校と同窓生の絆を深める会にしたいと考えておりますので、是非ともご出席頂きたくご案内申し上げます。

今年は大阪大学大学院情報学研究科教授 東野輝夫様をお招きし、2021年開催予定のスポーツの祭典、東京オリンピック・パラリンピックにちなみまして「サイバースポーツコンプレックス構想」についてご講演いただく予定です。東野様は1984年に大阪大学大学院基礎工学研究科博士後期課程を修了後すぐに大阪大学で教鞭をとられ、1999年に基礎工学研究科教授、2002年に情報科学研究科教授に着任され、以来、情報ネットワーク学専攻モバイルコンピューティング講座でモバイル・ユビキタスコンピューティングに関する研究をされています。AIやビッグデータ、IoTなどの技術進歩により、IT分野は近年急速な進展をとげており、多様化する先端産業領域や国際社会の中で研究開発を進めてこられた東野様のご講演は、卒業生としても大きな刺激をいただけるのではないかと存じます。

なお、誠に勝手ながらオンライン参加のご出欠を6月23日(火)までに下記の総会事務局へ、ご回答頂きますようお願い申し上げます。参加のお申し込みには、ご芳名と参加時の電子メールアドレスをご連絡頂き、ご同伴者が別の機器からオンライン参加される場合は、ご同伴人数、ご芳名、電子メールアドレスもあわせてご連絡頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

敬具

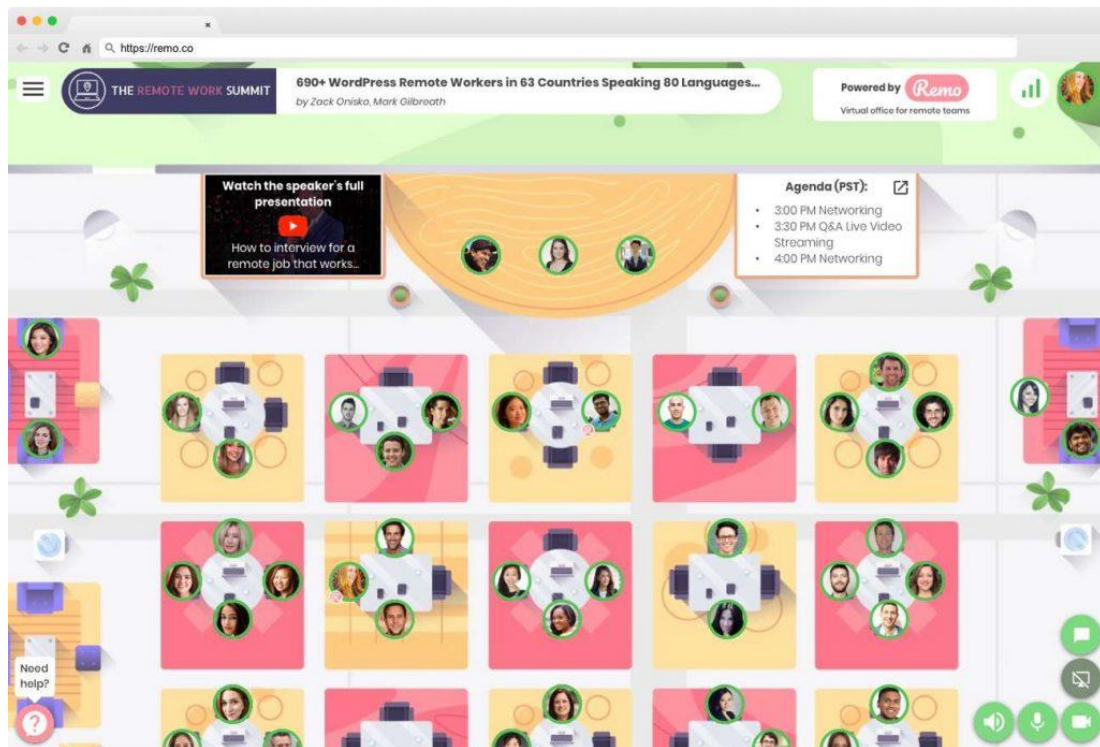
——— 記 ———

- 日時: 2020年7月17日(金) 18:00~21:00
18:00~ オンライン講演会(Microsoft Teams 利用)
ご講演 「サイバースポーツコンプレックス構想」
大阪大学大学院情報学研究科 教授 東野輝夫 様
◆東野先生は大阪大学が2018年に全国で唯一採択された Society 5.0 実現化研究拠点支援事業「ライフデザイン・イノベーション研究拠点」の研究開発課題責任者を務められており、2021年に延期された東京オリンピック・パラリンピックにむけて大阪大学が取り組んでいるスポーツ科学や情報・データ科学研究に加え、IoTを活用した参加型医療や「未病」状態の早期発見・改善など、健康・医療分野のICT活用に関する最新の話題などもお話しいたします。
19:10~ オンライン懇親会(Remo 利用)
- 場所: ご参加の方にのみ、電子メールアドレス宛にオンライン会場 URL を当日までにご送付いたします。
- 会費: 無料
- 総会幹事団体: 東芝、沖電気工業
幹事団体代表: 山田 淳 (株)東芝 ソフトウェア技術センター
福永 茂 沖電気工業(株) イノベーション推進センター
事務局: 浪岡 保男 (株)東芝 生産技術センター
山口 徳郎 沖電気工業(株) ソリューションシステム事業本部
岡本 駿志 沖電気工業(株) イノベーション推進センター
村田 悠太郎 沖電気工業(株) イノベーション推進センター
連絡先: 岡本 駿志 Email: okamoto352@oki.co.jp 048-431-2481

【会場案内】



Teams での講演の様子(例)



Remo の会場風景(例)

ご講演時と懇親会時で異なる会議ツールを使用いたします。ご講演では Microsoft Teams (<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/microsoft-teams/group-chat-software>)を使用し、懇親会では宴会スタイルの会議ツール Remo (<https://remo.co/conference/>)を使用します。**これらのシステムを用いての支部総会開催にご賛同いただきお申込みください**(参加のお申込みのご連絡をいただいた時点でご賛同いただけたものと判断させていただきます)。Teams では発表資料を画面で共有して東野先生にご講演いただきます。Remo では実際の会場と同じように、各テーブルでご歓談いただけます。

いずれも事前のインストール等は不要でございますので、当日までにお送りします招待メールの URL にアクセスするだけで参加可能でございます。ノートPCだけでなく、iPhone または Android 等のスマートフォン、タブレットからも接続可能なことを確認できております。懇親会時はテキストベースの会話も可能ですが、カメラ・マイクをご用意いただいた方がより楽しんでいただくことができます。

本案内状と併せまして Remo による会場の参加手順をまとめましたのでご確認のほどお願いいたします。

また、接続テストとしまして当日までに複数回、練習用のオンライン懇親会を開催いたしますので、そちらも合わせてご検討ください。

【東野教授 プロフィール】

1984年 大阪大学大学院基礎工学研究科 物理系専攻情報工学分野 博士後期課程修了(工学博士)、同年大阪大学助手、1999年基礎工学研究科・教授、2002年より情報科学研究科・教授。分散処理システムやモバイル・ユビキタスコンピューティングに関する研究に従事。近年は、スマートフォンやモバイル端末を活用した人やモノの位置行動推定や状況把握技術、ゼロエネルギーIoT デバイスや先進的センシングシステムの開発、エッジ・コンピューティング情報基盤、自動運転支援 ICT、災害支援 ICT、サイバー・フィジカル・システム(CPS)、健康・医療関連 ICT などの研究を行うと共に、様々なセンシング情報を活用した超スマート社会の実現に関する研究を実施。情報処理学会元副会長(2016-2018年)、現在、日本学術会議会員(情報学委員会副委員長)。2010年情報処理学会50周年記念論文賞、2018年科学技術分野の文部科学大臣表彰(科学技術賞)、2019年情報処理学会功績賞各受賞、情報処理学会・日本工学会各フェロー。

なお、本案内を濠電会ホームページ(<http://www.reidenkai.jp/>)へ掲載させて頂いております。

こちらもどうぞご覧ください。

ご連絡頂いたご芳名と参加時の電子メールアドレスは、卒業生の親睦交流の振興を目的として、本会、濠電会、および大阪大学が、ご卒業生の皆さまへご連絡を差し上げるために利用させていただくことをご了承ください。